

子供の読書活動優秀実践校・図書館として 「鶴見中学校」「南高等学校」「泉図書館」 が文部科学大臣表彰を受賞しました！

文部科学省では、平成14年度から子どもの読書活動の一層の推進に資するため、特色のある優れた実践を行う学校・図書館・団体(個人)に対し、大臣表彰を行っています。

「令和7年度子供の読書活動優秀実践校・図書館」として、横浜市では「鶴見中学校(鶴見区)」「南高等学校(港南区)」「泉図書館(泉区)」が受賞しました。つきましては、表彰式が行われますのでお知らせします。

■ 表彰式

日 時：令和7年4月23日(水) 13時00分から17時00分まで(予定)

会 場：国立オリンピック記念青少年総合センター (東京都渋谷区代々木神園町3の1)

(令和7年度「子ども読書の日」記念 子ども読書活動推進フォーラム内で開催)

■ 表彰校・図書館の主な取組

鶴見中学校(鶴見区)

図書委員会が「図書館利用紹介動画」や「自作の絵本劇、絵本のペープサート動画」を作成しました。また、生徒が国語科等の授業で作成した成果物(「本の紹介」や「古典紹介チャンネル」など)を、ロイロノート(※)資料箱に格納し、授業等で利活用できるようにしています。学校図書館の蔵書を学校のホームページに掲載し、子どもたちがより図書にアクセスしやすい環境づくりに努めています。さらに、小・中連携の読書推進活動として、はまっこ読書の日に合わせて「読書郵便コンクール」を開催し、入賞作品を小学校へ展示するなど、新入生等の学校図書館利用へとつなげています。

※ロイロノート…子どもたちからの発信を助け、共有、蓄積して、学び合うための教育ICTツール

南高等学校(港南区)

一般社団法人「ホンミライ」と連携し、「読むことのその先」を目指して「本を読むこと」に留まらず、「書くこと」にも興味や関心がもてるよう、作家の岩井圭也氏や今村翔吾氏による「読むことや書くことの楽しさを学ぶワークショップ」を複数回開催しました。第一線で活躍する作家の方々から直接生徒たちに向けて「書くこと」の指導をしていただきました。図書委員会が毎年開催している「古本市」では「つる・つながる・ささえあう」をスローガンに掲げ、SDGsの観点で本のリユースとリサイクルを学び、各家庭の不要本を次の読み手に繋げる活動を実施しています。また、売上を寄付することで社会貢献にも繋がる仕組みを構築しています。

泉図書館(泉区)

市内18館の中でもいち早く学校連携事業を始動した図書館であり、教職員向けの貸出やレファレンス受付、職業体験・図書館見学等の受入や学校司書向けの研修等を積極的に行ってきました。また、ティーンズ世代に向けた支援として区内の中学生を読み手とした「いずみ野中学校夏休み出張おはなし会」の開催やおすすめ本のPOPの展示等を実施し、図書館利用の促進を図るとともに中学生が図書館運営に参画することで読書活動の担い手を体験する機会としています。更に、読み聞かせを始めたばかりの方を対象に図書館司書が絵本の選び方等を解説する「まずはここから！絵本の読み聞かせのコツのコツ」の実施等、読み聞かせやわらべうたの担い手育成に積極的に取り組んでいます。



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



活動の様子

【鶴見中学校】



はまっこ読書の日読書郵便コンクール



絵本ペーパーサート動画

【南高等学校】



ホンミライとの連携



古本市~つる・つながる・ささえあう~

【泉図書館】



講座「まずはここから！絵本の読み聞かせのコツのコツ」



泉区の中学生による、おすすめ本のPOP展示

お問合せ先

(活動の詳細について)

鶴見中学校	校長	清田 英美	Tel 045-501-2397
南高等学校	校長	二上 直子	Tel 045-822-1910
泉図書館	館長	古橋 正人	Tel 045-801-2252

(子どもの読書活動推進フォーラムについて)

国立青少年教育振興機構	教育事業部 事業企画課	Tel 03-6407-7621
-------------	-------------	------------------

(読書活動全般について)

教育委員会事務局生涯学習文化財課長	渡辺 貴士	Tel 045-671-3236
-------------------	-------	------------------

(学校の読書活動について)

教育委員会事務局学校経営支援課長	熊切 隆	Tel 045-671-3233
------------------	------	------------------

(市立図書館全般について)

教育委員会事務局中央図書館企画運営課長	柳生 留美	Tel 045-262-7342
---------------------	-------	------------------



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



令和7年度 「子ども読書の日」 記念

子どもの読書活動 推進フォーラム

2025

4.23 WED

13:00～17:00

受付開始 12:00

定員：600名

入場
無料

「子どもの読書活動の推進に関する法律」では、毎年4月23日を「子ども読書の日」とすることを定めています。

本フォーラムは、この法律にもとづき、「子ども読書の日」を記念し、国民の間に広く子どもの読書活動について関心と理解を深めるとともに子どもが積極的に読書活動を行う意欲を高めることを目的に開催いたします。

会 場

国立オリンピック記念青少年総合センター
カルチャー棟
(東京都渋谷区代々木神園町3-1)

参 加 方 法

専用フォームから事前申込

お申し込みはこちら▶



読書活動の推進や子どもの読書活動に興味のある方など、読書に関心のある皆様のご来場をお待ちしております。



プログラム

- | | |
|--------------|------------------------------------|
| 1. 式典 | 文部科学大臣表彰(代表者授与) |
| 2. 特別講演 | 講師 野口 武悟 氏 (専修大学文学部教授) |
| 3. ポスターセッション | 学校や図書館等による、読書推進活動の取組事例を発表 |
| 4. 表彰式 | 優秀実践校・園・図書館・団体(個人)への
文部科学大臣表彰授与 |

▼ YouTubeライブ配信
※一部プログラムを除く



開催後は、アーカイブ配信(一部を除く)を予定しております。

主催



文部科学省



National Institution For Youth Education
国立青少年教育振興機構

子どもの読書活動推進フォーラム

プログラム

1. 式典

13:00~13:30

文部科学大臣表彰(代表者授与)

2. 特別講演

13:40~14:30

読書から「誰一人取り残さない」ために
～読書バリアフリーの理論と実践～

のぐち たけのり

野口 武悟 氏

専修大学文学部教授・放送大学客員教授
公益社団法人全国学校図書館協議会理事長



3. ポスターセッション

14:30~14:50

出展者によるPRタイム

14:55~15:55

学校や図書館等による、
読書推進活動の取組事例を発表
出展団体数16（予定）

4. 表彰式

16:05~17:00

優秀実践校・園・図書館・団体（個人）への
文部科学大臣表彰授与

※式の進行により、予定より終了時間が
変更となる可能性があります。

参加方法

専用フォームから事前申込

<https://forms.office.com/r/ugjMSxzTsB>

申込〆切 4/21(月)

事前申し込みなく当日お越しの方も
座席に余裕がある場合にはご参加可能です。



読書フォーラム 青少年機構

▲ お申し込みはこちらまたは公式ページから

お問い合わせ

国立青少年教育振興機構

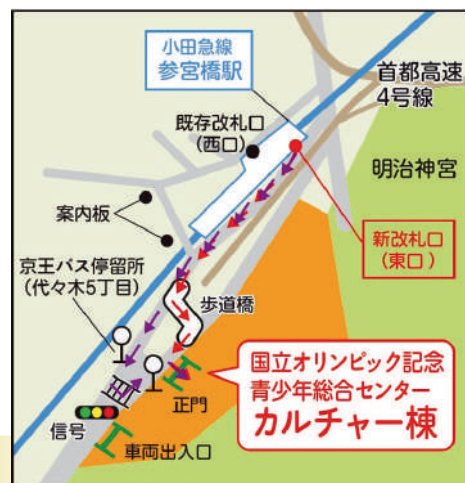
教育事業部 事業企画課

honbu-jigyookakari@niye.go.jp

<https://www.niye.go.jp/services/dokusho.html>

1978年生まれ。栃木県出身。筑波大学大学院博士課程修了。

図書館情報学を専門とし、主に子どもの読書活動、読書バリアフリーなどの研究を進める。埼玉福祉会出版部やポプラ社のLLブックシリーズの監修も担当。現在、文部科学省図書館・学校図書館の運営の充実に関する有識者会議委員、千代田区子ども読書活動推進会議会長、新宿区子ども読書活動推進会議座長、横浜市社会教育委員なども務める。主な著書に『学校の「読書バリアフリー」はじめの一步：学校図書館10の事例』（学事出版、2024年）、『読書バリアフリーの世界：大活字本と電子書籍の普及と活用』（三和書籍、2023年）、『変化する社会とともに歩む学校図書館』（勉誠出版、2021年）など。



アクセス

国立オリンピック記念青少年総合センター

東京都渋谷区代々木神園町3-1

●電車でお越しの方

小田急線「参宮橋」駅下車 徒歩約7分

東京メトロ千代田線「代々木公園」駅下車(4番出口) 徒歩約10分

●バスでお越しの方

京王バス「代々木五丁目」バス停下車 徒歩1分

●お車でお越しの方

・三宅坂方面から

首都高速4号線 代々木ICより約100m

・渋谷方面から

右手に見えるオリンピックセンターを一度過ぎ、
高速道路に入らず約300m進んだ先でUターンできます